

平成 30 年度東京都防災セミナー マンションの防災対策(発展編) (東京ユニオンガーデン管理組合主催)

平成 30 年 02 月 16 日
南街・桜が丘地域防災協議会本部

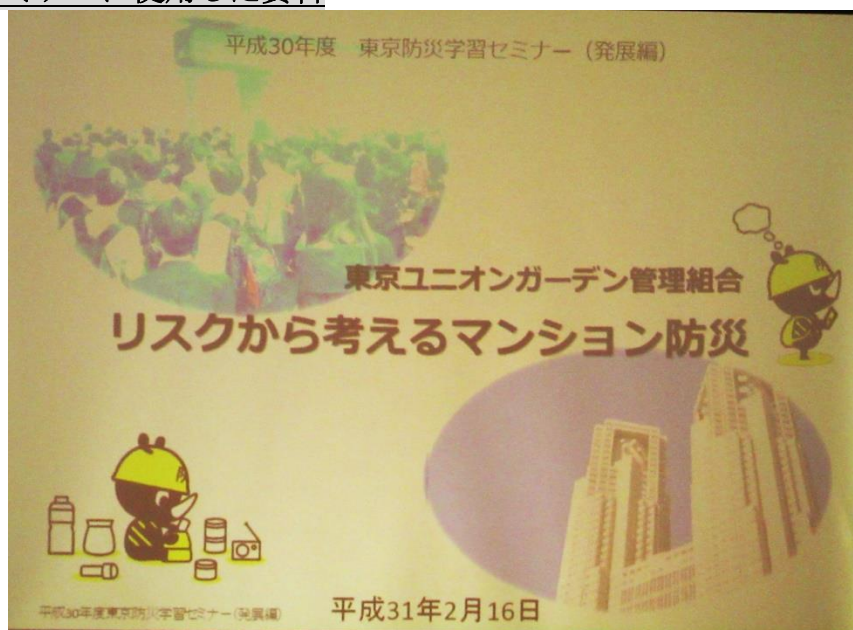
02月16日に東京ユニオンガーデン管理組合主催の「平成 30 年度東京都防災セミナー マンションの防災対策(発展編)」同マンションエントランスで開催されました。

セミナーは(株)防災ネットワーク研究所 代表取締役 本瀬正和様が講師としてお話をされました。南街・桜が丘地域防災協議会は平屋の南街地域とマンションの桜が丘地域と異なる建屋の2つの地域が共に活動している地域ですが、今回のセミナーでマンション特有の防災対策が多くある事が判りました。セミナー内容は下記の通りです。

玄関に展示されている雛飾り



セミナーに使用した資料



東京ユニオン防災担当；
福田様



イオタ(株)；
加藤様



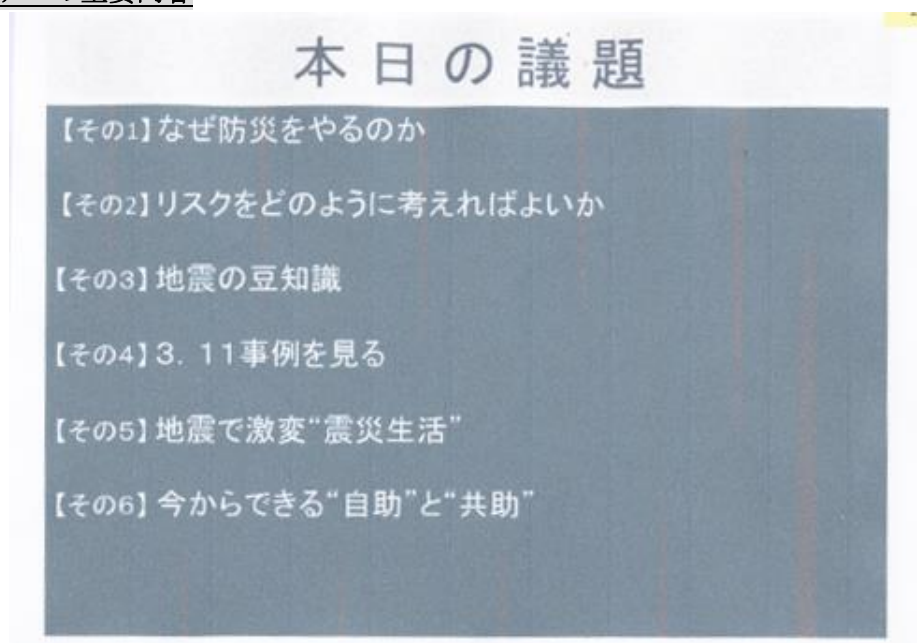
講師；
本瀬様



セミナーに参加の皆様



セミナーの主要内容



【その1】なぜ防災をやるのか

1. あなたは何の為に防災をやりますか？
 - ・地震が起きた時に困らないように防災を行う
2. 地震が起きるとどのように困りますか？
 - ・怪我をしたり最悪死ぬかもしれない
 - ・地震直後は飲食料の入手が困難になる
3. 地震であなたはどのような状況になると思いますか？
 - ・起きてみないとわからない・・・
 - ・あるマンションでこんな事が
 - ・こんなはずじゃなかった 想定外だった・・・
4. 想定外を無くすにはどうすれば良いか？
 - ①身の回りにどのようなリスクがあるか考える
 - ②自分と家族が被災時どのようなリスク(状況)に見舞われるか考える
 - ③リスクを避けるには事前に何をすれば良いか考える

平成30年度東京防災学習セミナー(発展編)

【その2】リスクをどのように考えていけば良いか

リスクを考える3つの視点

1. フェーズ (いつ)
 - ①被災直後
 - ②被災数日後
 - ③被災数ヶ月後
2. リスク事象で考える (何を)
 - ①ハード
 - ②ソフト
 - ③ハート
3. 実施部門で考える (誰が)
 - ①自助
 - ②共助
 - ③公助

平成30年度東京防災学習セミナー(発展編)

【その2】リスク視点 (1フェーズ)

1. フェーズ1(被災直後)
 - ・生命の確保
 - ⇒安否確認はできますか？
2. フェーズ2(被災数日後)
 - ・生活の確保
 - ⇒飲食料の確保だけでは生活できない
 - ⇒自宅に居られなければ避難所に行けばよい？
3. フェーズ3(被災数ヶ月後)
 - ・復旧復興
 - ⇒お金はどうやって捻出しますか？
 - ⇒合意形成がなぜ難しいか？

平成30年度東京防災学習セミナー(発展編)

【その2】リスクの視点(2事象① ハード)

1. ハード (建物・設備・備蓄)

①被災時マンションがどのような状況になると思いますか？

- ・電気 ガス 水道が止まる
- ・エレベーターやインターフォンが使えなくなる

②被災時家の中はどうなると思いますか？

- ・家具が床に倒れ込む
 - ・食器や雑貨類が床に散乱し足の踏み場もなくなる
- ⇒家具の転倒防止をやっていますか？
- ⇒飲食料・生活物資の備蓄は何日分ありますか？

平成30年度東京防災学習セミナー(巻頭編)

【その2】リスクの視点(2事象② ソフト)

2. ソフト (取決め・約束・学習・訓練)

①自宅では

- ⇒被災時家族がどの様になるか話していますか？
- ⇒その時家族とはどの様に行動するかを決めていますか？
- ⇒自宅だけでなく通勤通学途上の対応や勤務先や学校 保育園がどの様な対応を取るか確認していますか？
- ⇒家族間で安否確認訓練をやっていますか？

②マンションでは

- ⇒被災時マンションではどの様な対応をするか知っていますか？
- ・安否確認について ・ゴミ出しについて ・トイレの排水について・避難について
- ⇒マンションでは被災時対策本部を立ち上げる事になります
- ・対策本部要員として協力しても良いですか
- ・医療従事経験がある方は、応急救護への対応が可能でしょうか

平成30年度東京防災学習セミナー(巻頭編)

【その2】リスクの視点(2事象③ ハート)

3. ハート (意識・コミュニティ)

①意識について

- ・あなたはいつ頃地震が来ると思いますか？
- ・自宅に表札が掲げられていますか？

②コミュニティ

- ・マンション内でイベントがあったら参加しますか？
- ・マンション内でサークル活動があったら参加しますか？
- ・マンションの自治会や管理組合の会合後飲み会がありますか？

平成30年度東京防災学習セミナー(巻頭編)

2-1 防災会の実施すべき活動



一応急対応のための防備一

- (1) 役員の発災時の行動マニュアルの作成
- (2) 防災資機材の整備 (詳しくは後述)
搬送具・発電機と投光器・トランシーバー・
医療セット・大型炊飯器など
- (3) 防災技能の訓練と習熟
 - ① 安否確認と情報連絡訓練
 - ② けが人・高齢者等の搬送訓練
 - ③ 応急手当・AEDの使用
- (4) マニュアルに基づいた災害対策本部立ち上げ及び
発災対応型訓練 (事例で紹介)
 - ① 子供・高齢者ケアセンター設置
 - ② 救護センター設置
 - ③ 余震対応 (集団退避) など

44

2-2 防災会の実施すべき活動



一在宅避難のための防備一

- (1) 被害調査体制の用意と立ち入り禁止措置準備
- (2) 被害箇所修復体制
意思決定のルール・業者との協定準備など
- (3) 高齢者の見守りと居住者動向の把握
高齢者の生活支援・居住者の疎開と転出
- (4) 衛生管理
ゴミ・排水・し尿処理など
- (5) 防犯警備体制
- (6) 避難所との連携体制
 - ① 救援物資受け取り
 - ② 復旧情報の受信と発信

2-3 応急対応マニュアル



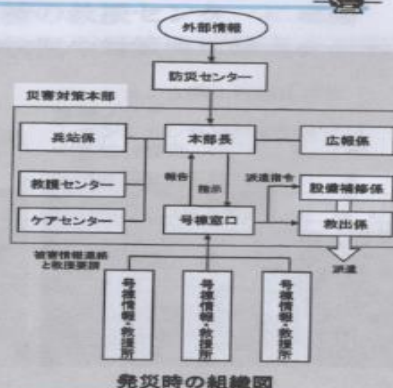
1. トリガー条件の明示
2. 役割分担と不在時の代替体制の確保
3. 災対本部・号棟救援所の設置場所
4. 安否の確認手順
5. 死傷者対応手順
6. 火災対応手順
7. 閉じ込め者救出手順
8. 高齢者介護・子供ケア手順
9. 危険箇所警告手順
10. 外部との連絡と広報手順
11. 食糧・水・消耗品等調達手順

2-4 発災対応型訓練の実施



(1) 発災時の組織

災害対策本部
本部長
広報係
救護センター
ケアセンター
号棟連絡係
救出支援係
設備点検係
食糧・物資調達係
号棟情報・救援所



発災時の組織図

45

平成30年度東京防災学習セミナー(発展編)

開催のお知らせ

参加
無料



ぜひ「東京防災」を持って
ご参加ください



～マンションの防災対策～

日時:2019年2月16日(土)10:00～11:30

場所:キッチンスタジオ・パーティールーム

講師:本瀬 正和

【プロフィール】

一般社団法人 防災事業経済協議会 マンション防災部会担当、東京大学生産技術部 目黒研究室特別研究会 RC77 マンション防災ワーキンググループ担当、マンション管理組合理事長勉強会 RJC48 防災担当
2017年1月 某建築会社 管理組合向け講演会「マンションに関わる防災力」講師
2017年12月 某建築会社 管理組合向け講演会「リスクから考えるマンション防災」講師

プログラム

開会	・会の進行説明
マンションの 防災対策(70分)	・講師による講義 集合住宅(マンション等)の防災対策について、「在宅避難」を前提としたソフト面の対策を解説します。 特にマンション被害の特徴を踏まえ、「在宅避難」のために各居住者が実施しておくべき事前対策について解説します。 ・質疑応答、意見交換 講師を交えて、質疑応答や意見交換を行います。 参加者の皆様と共に、「今後の地域防災対策のきっかけ」となる場を設けます。
東京防災紹介 (20分)	・生活再建支援制度、日常生活支援制度の紹介

※「東京防災」とは?

各家庭において、首都直下地震等のさまざまな災害に対する備えが万全となるよう、一家に一本常備され、日常的に活用できる完全東京仕様の防災ブックです。各家庭に配布。現在は1冊140円(税込)で販売、電子書籍の取扱いもあり。
詳細は、<http://www.bousai.metro.tokyo.jp/1002147/>をご覧ください。

【運営・お問い合わせ】株式会社イオタ(東京都受託業者)電話:03-3523-1900

【主催】

東京ユニオンガーデン管理組合
東京都総務局総合防災部防災管理課

